

ビームエフェクター・サンライズ
協力：通販世界コミックボンボン



BANDAI



ビームエフェクター・サンライズ
協力：通販世界コミックボンボン

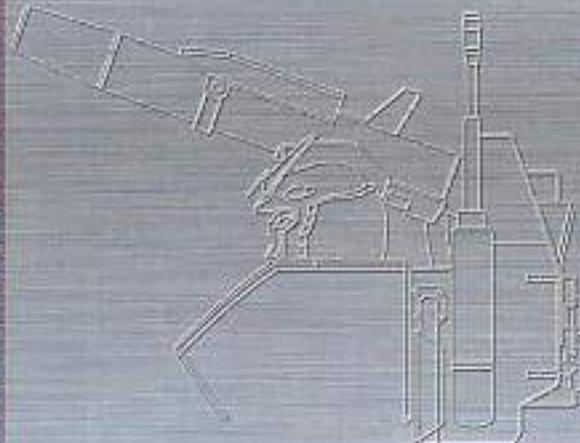
中古車販売会社
協力：株式会社トヨタモーター



MOBILE SUIT

PERFECT GUNDAM

PLAMO-KYOSHIRO
CUSTOMIZE MOBILE SUIT



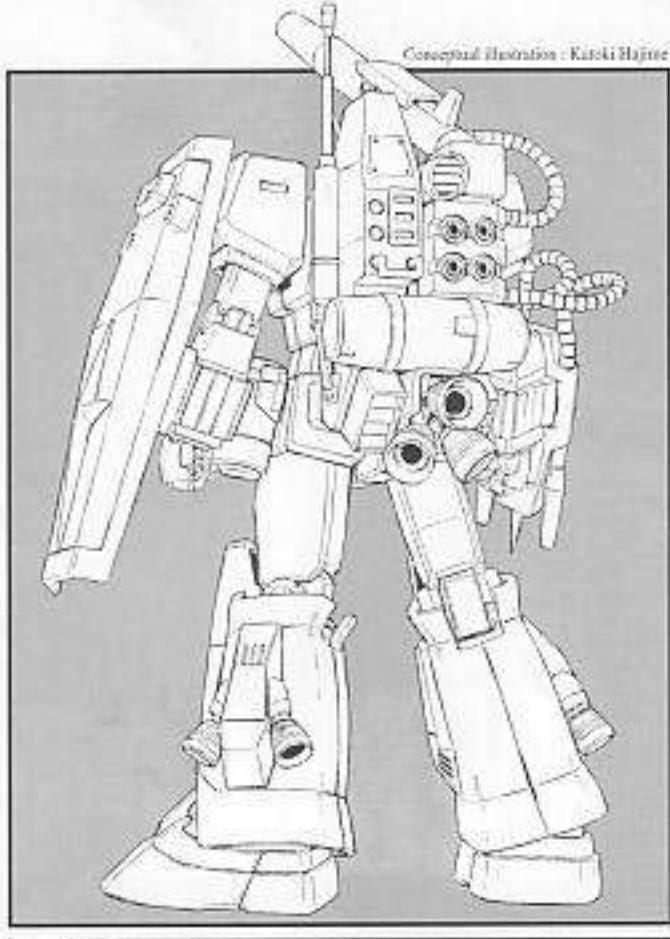
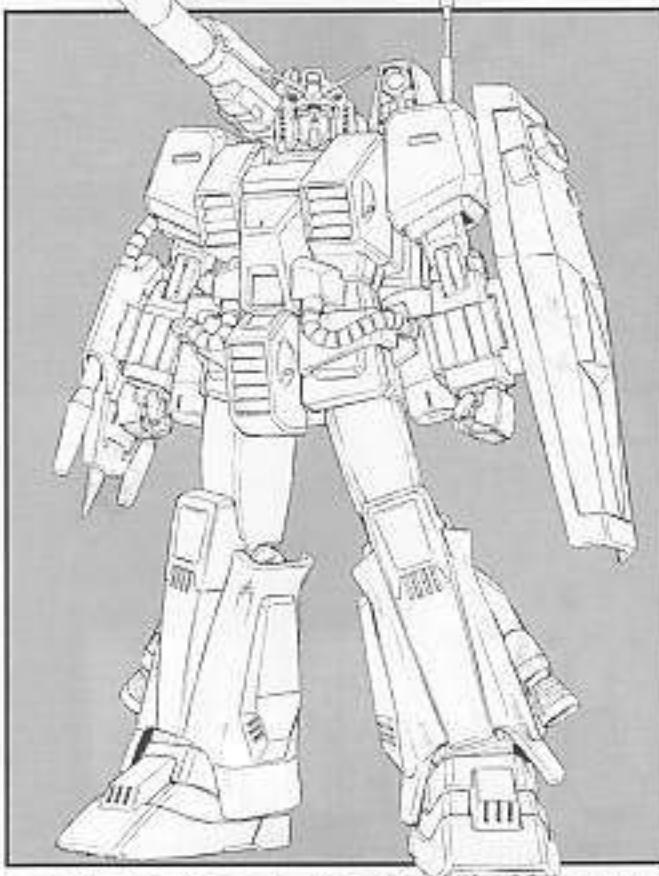
BANDAI 2003 MADE IN JAPAN

プラモ狂四郎専用モビルスーツ
「パーフェクトガンダム」
1/100スケール
マスターグレードモデル

Scanned by Dalong.net

0122719





PERFECT GUNDAM

「プラモ狂四郎」とは何か?



「プラモ狂四郎」第一回の表紙イラスト

ガンプラマンガの頂点「プラモ狂四郎」

「機動戦士ガンダム」は、放映終了後にバンダイからプラモデル(通称ガンプラ)が発売されるや、児童層を巻き込んでの大ブームとなった。そして1981年10月、講談社からコミックボンボンが創刊され、ガンダムファンの裾野を広げるコンテンツとして発進したのが、ガンプラを主役にしたマンガ「プラモ狂四郎」である。連載開始は1982年2月号。おりしも創始編『機動戦士ガンダム』は3作目「めぐらしあい宇宙(そら)編」で完結附近、まさしくガンプラブームの最初の頂点と言える時期だった。

「プラモスーパーアクションまんが」と題號第1回に絶打たれていた「プラモ狂四郎」とは、どんな作品だったのか? それは、主人公・京田四郎たちが模型店「クラフト・マン」に設置されたコンピューターによつて、プラモデルが実在するシミュレーション世界へ入って戦うという、プラモデルファンにとっては交際の夢をかなえてくれるマンガであった。ヴァーチャル・リアリティーといふ言葉がある現在ならともかく、当時は家庭用TVゲームやパソコンの登場前夜であるから、これだけいかに画期的で先進的だったかわかるだろう。

漫画の作者は、温かい描線が魅力のやまと虹一氏。原作者はクラフト団となっているが、これは同誌のフレーンとしても活躍していた編集者・安井尚志氏を中心とするペンネームである。当時の人気モデラーチーム「ストリームベース」も原作に協力、さらにマンガ内にも出演するという、まさにガンプラファンの夢と現実を混在する作品であった。

そして、「パーフェクトガンダム」こそは、ブームの頂点の中で生み出されたプラモ出身の「夢のガンダム」と言えるだろう。



狂四郎の仲間たち

丸山健

最初の対決を通して狂四郎の親友になった。

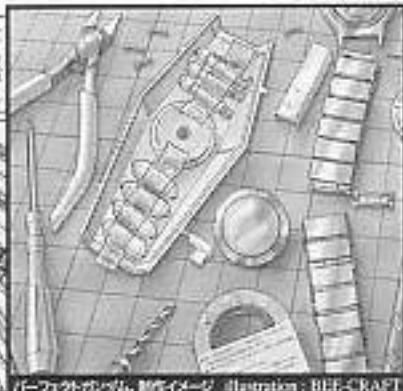
山根アキラ

グローブのヒート・ロッドに赤ハンマーをまいて戦闘、後に狂四郎の味方になる。

キーワード(木田見一)

バルトにはあまり参戦しないが、隠匿面で狂四郎をサポートする。クラフト・マン店長の娘、狂四郎を応援し、彼女から変えている。

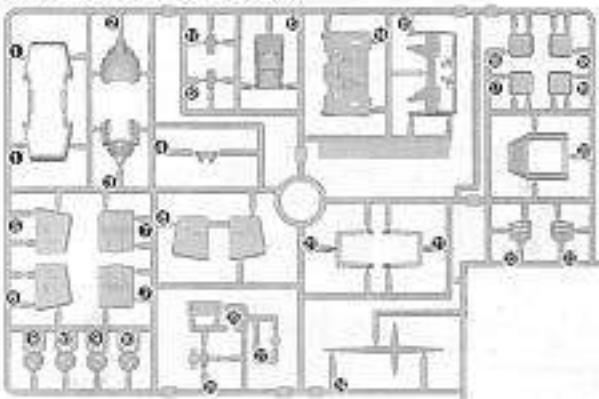
木田みどり



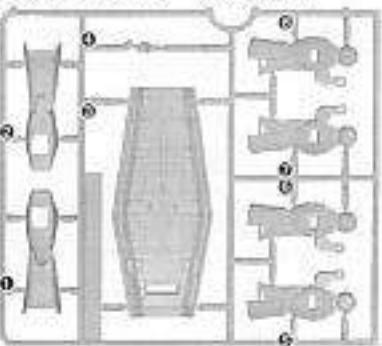
「パーフェクトオーラム」制作イメージ Illustration: BEE-CRAFT

Parts List

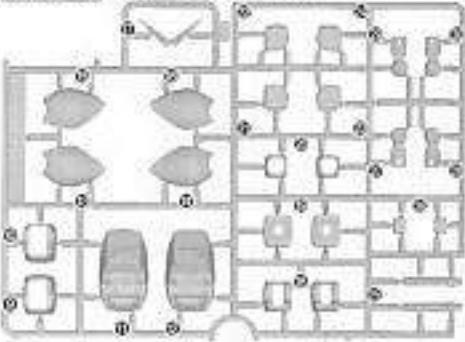
A/Parts (Styrene Sheet: PS)



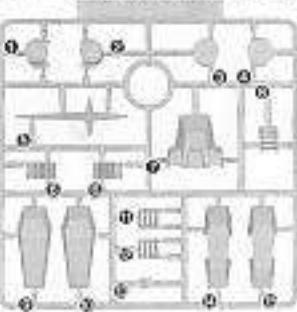
B1/Parts (Styrene Sheet: PS)



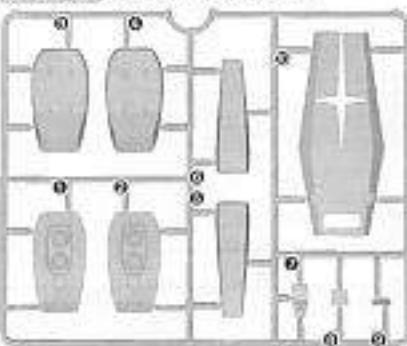
B2/Parts (Styrene Sheet: PS)



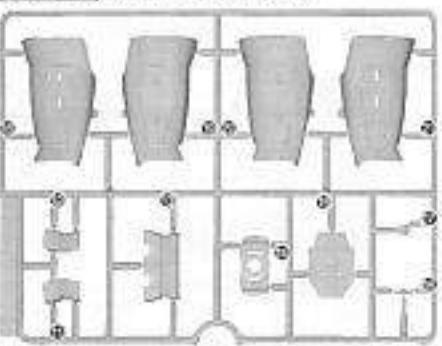
C/Parts (Styrene Sheet: PS)



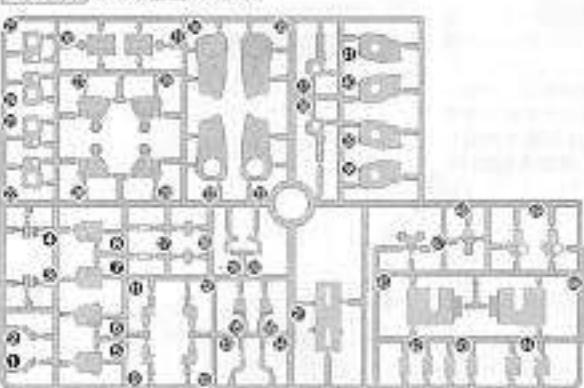
D1/Parts (Styrene Sheet: PS)



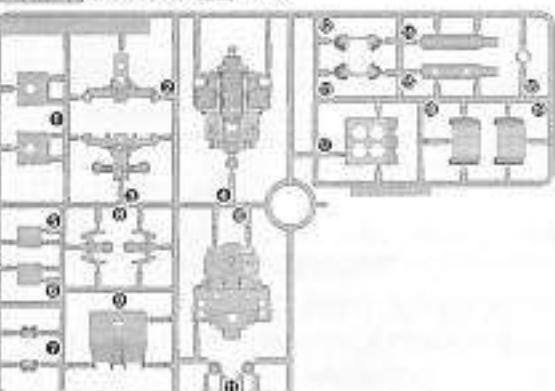
D2/Parts (Styrene Sheet: PS)

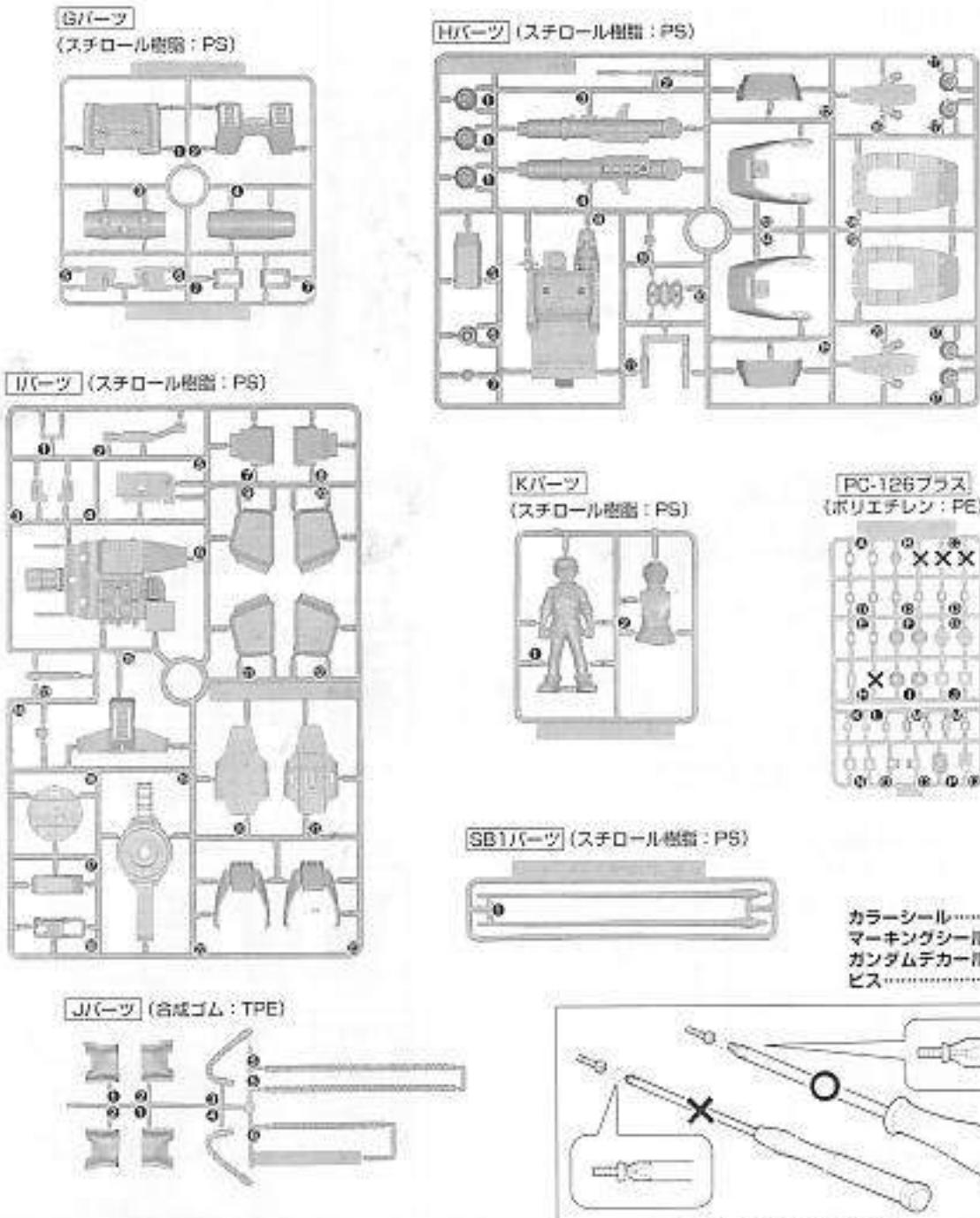


E/Parts (ABS Sheet: ABS)



F/Parts (Styrene Sheet: PS)





カラーシール.....1枚
マーキングシール.....1枚
ガンダムテカール.....1枚
ビス.....2個

(お問い合わせのお客様へ) 部品をこわしたり、なくした時は、「部品注文カード」に必要な部品の記号/番号/数量をはっきり書いて切り取り、郵便局で定額小為替をお買い求めいただき、封書(裏面に必ず、お客様のお名前、年齢、ご住所を明記してください。)にて下記までお申し込みください。代金は、料金表通りです。為替証券は無記入(白紙)で同封してください。なお、部品の形状・重量で郵送料に過不足が生じるときがあります。部品発送の際に表記額を超える時は不足分を請求、表記額以下の時には残額をお返しいたします。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。

■申し込み先 (株)バンダイ静岡相談センター
〒424-8735 静岡県静岡市清水西久保305 TELO543-65-5315

(料金表) ●部品代は1個の料金です。

部品番号	取扱説明書	デカール類	KO/マーク	その他の部品
部品代	150円	各40円	300円	各40円
郵送料	200円	80円	120円	120円

・電話受付時間 月～金曜日
(祝日を除く) 10時～16時
・電話番号はよく確かめてお間違
いないようにご注意ください。
2003.12/T-ON

For Japanese use only.

部品注文カード 0022719-4000

1/100SCALE MGシリーズ
パーフェクトガンダム

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む)にわざなくして

・日中ご連絡可能な電話番号・年齢

() () () () () 才)

'03.12

※コピー使用可

△ 注意

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。(鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。)
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れなさいください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

※このキットの組み立てには+（プラス）ドライバーを使いますので別にご用意ください。

<組み立てる時の注意>

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は基部を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクスは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。



・接着をするところ



・シールの貼付



・デカールの塗装



・板状面に取り付けを



・両側に同じドライバーを



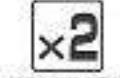
・向きに注意して取り付ける



・ビスの締めすぎに注意



・切羽削るところ



・部品を複数の個数



・先に組み立てます



・後に組み立てます



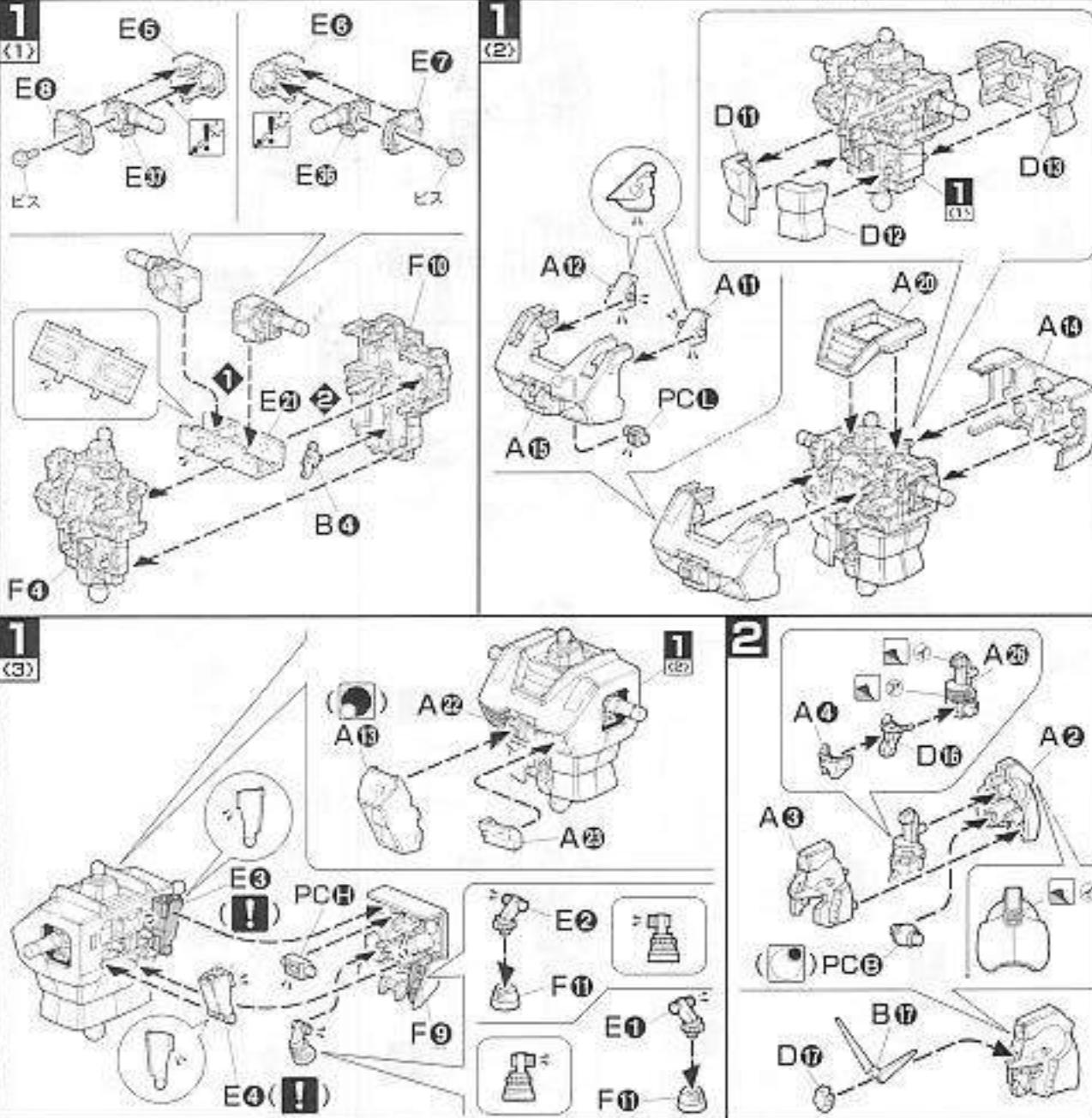
・部品に合わせて回転させます

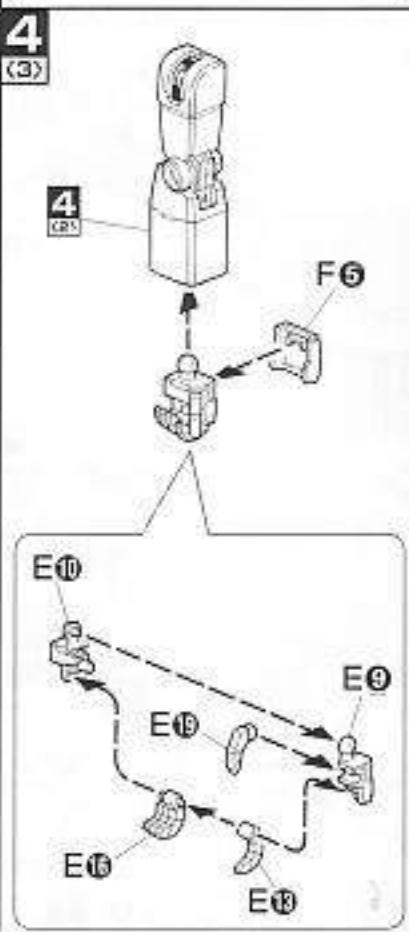
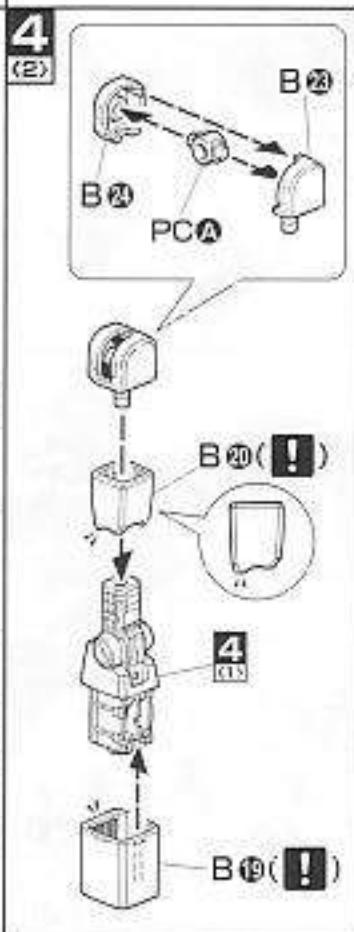
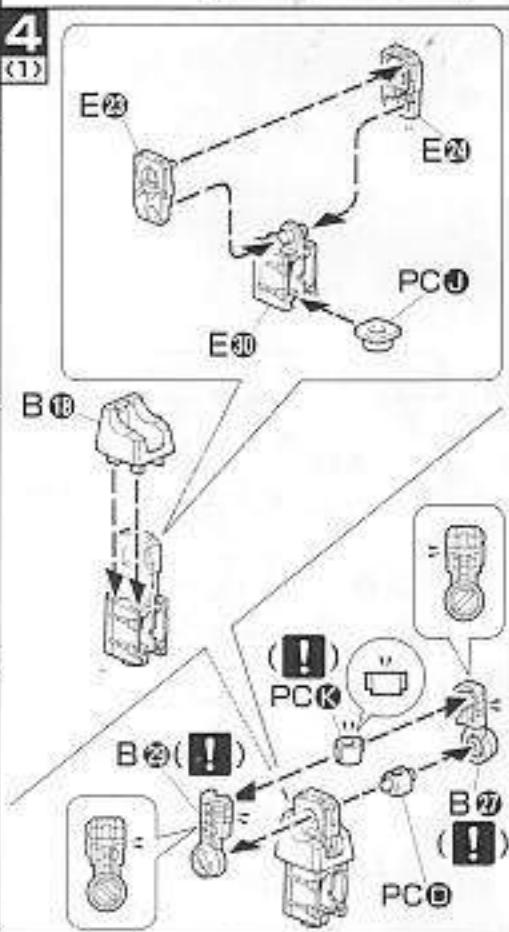
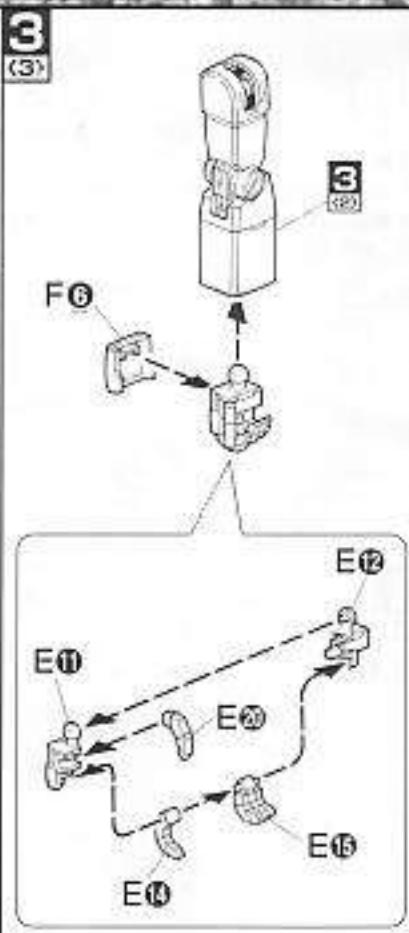
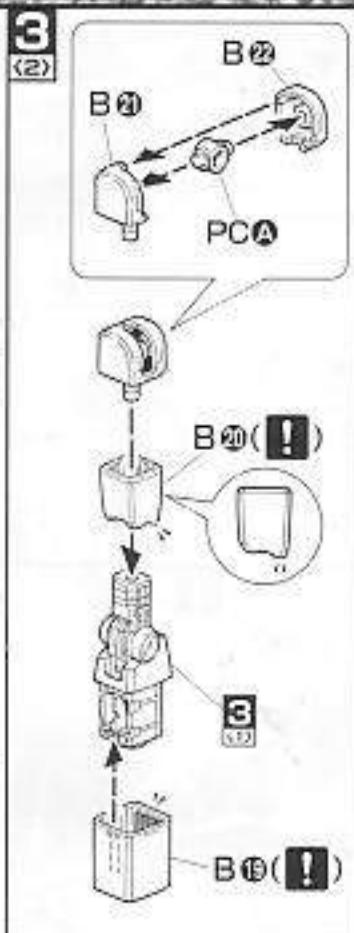
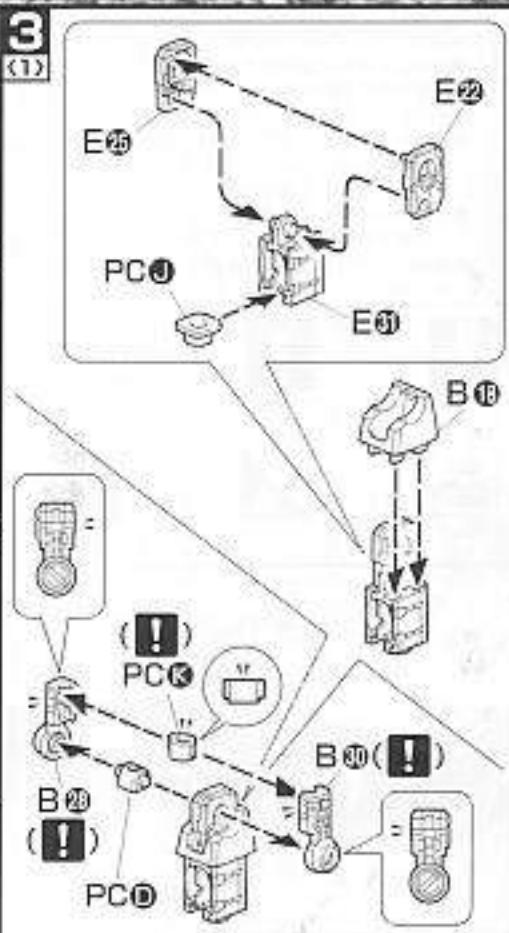


・どちらかを選んで取り付ける



・反対側も同じように動かします



Parts List**Head Unit****Arm Unit****Leg Unit****Body Unit****Weapons****Final Assembly**

Parts List

Head Unit

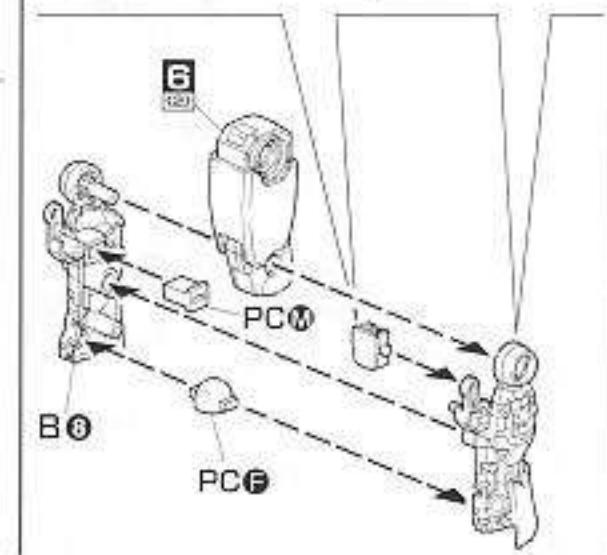
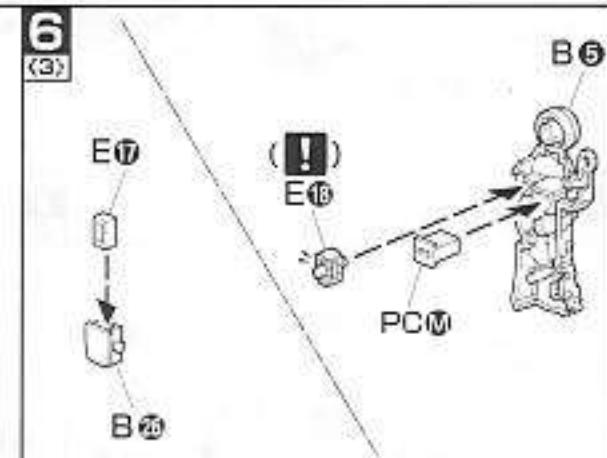
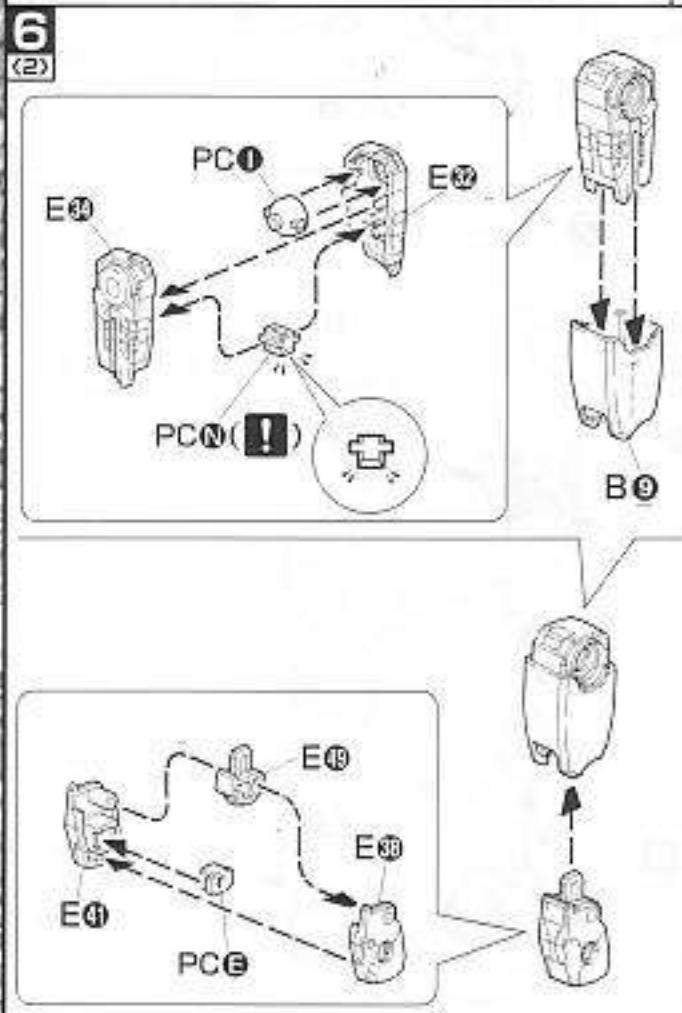
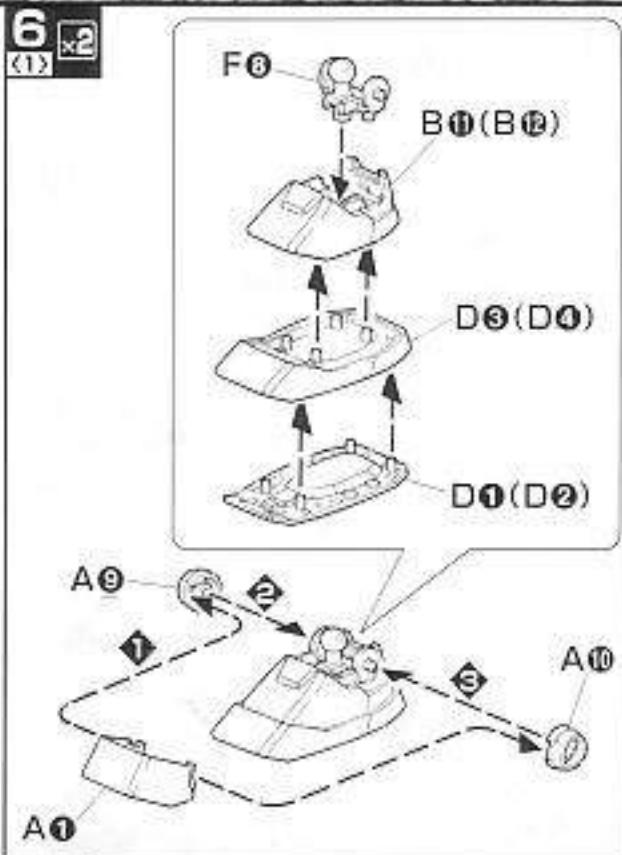
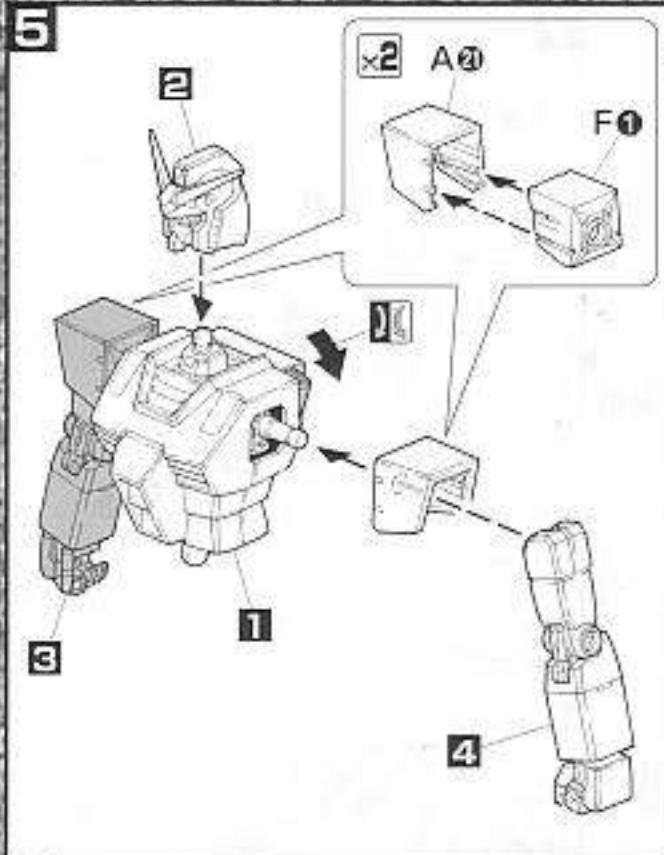
Arm Unit

Leg Unit

Body Unit

Weapons

Final Assembly



Parts List

Head Unit

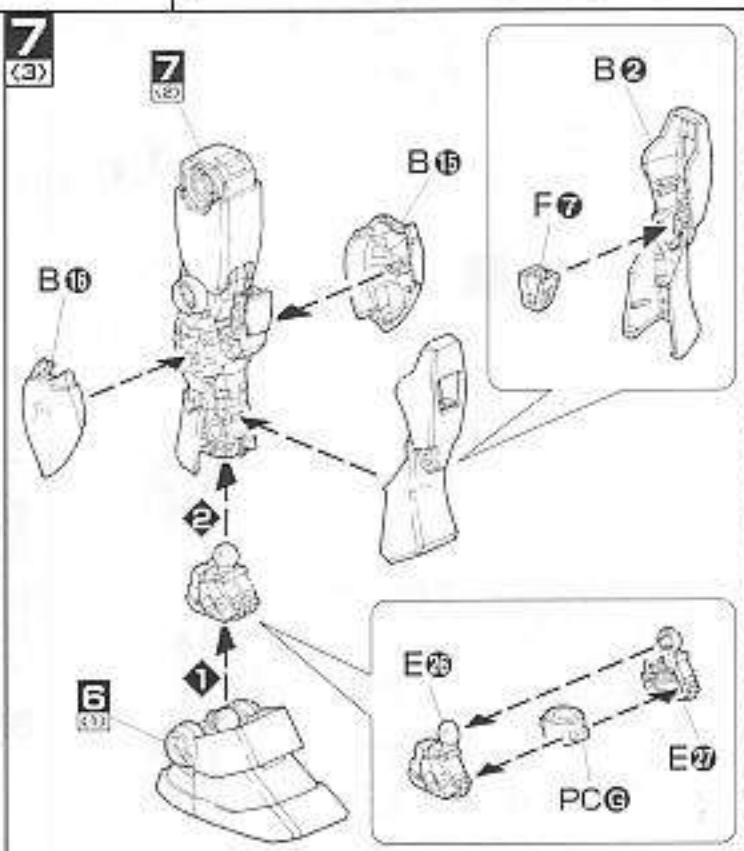
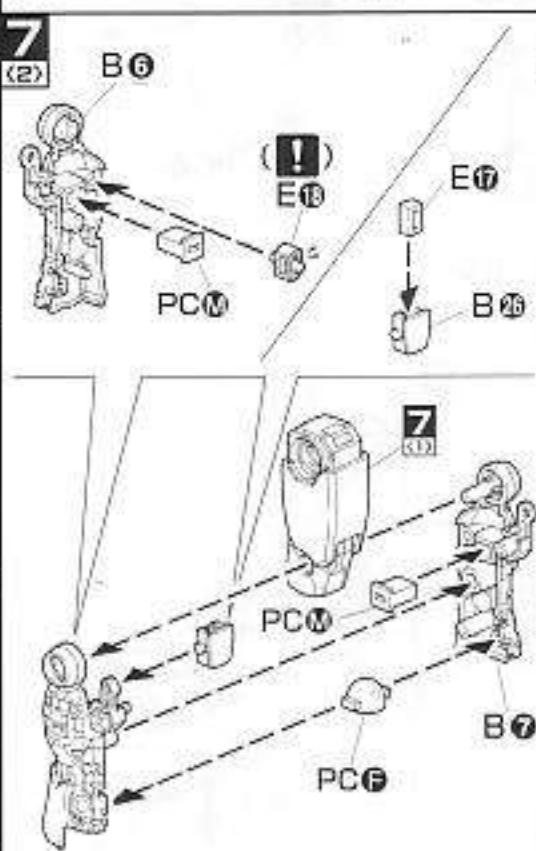
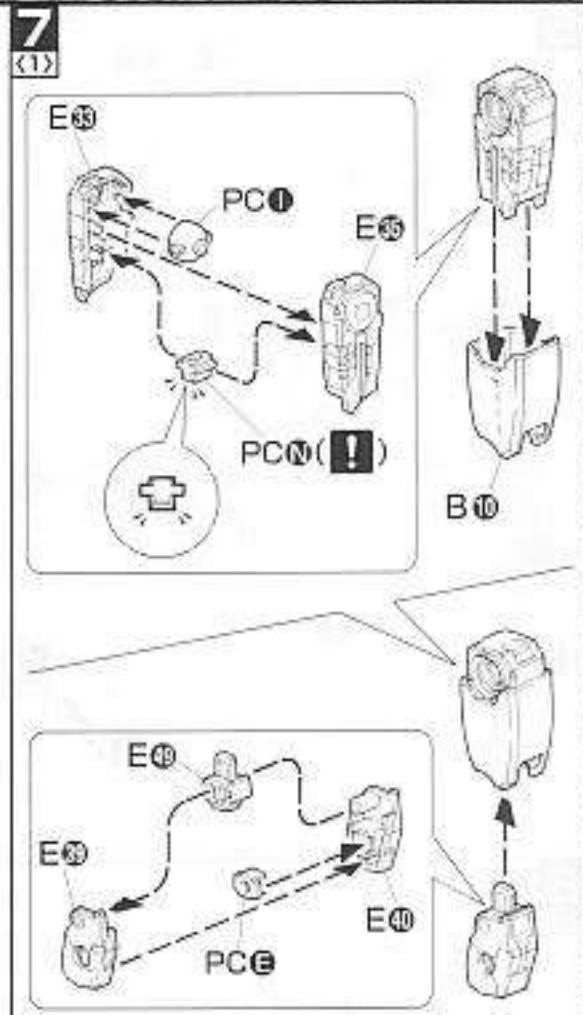
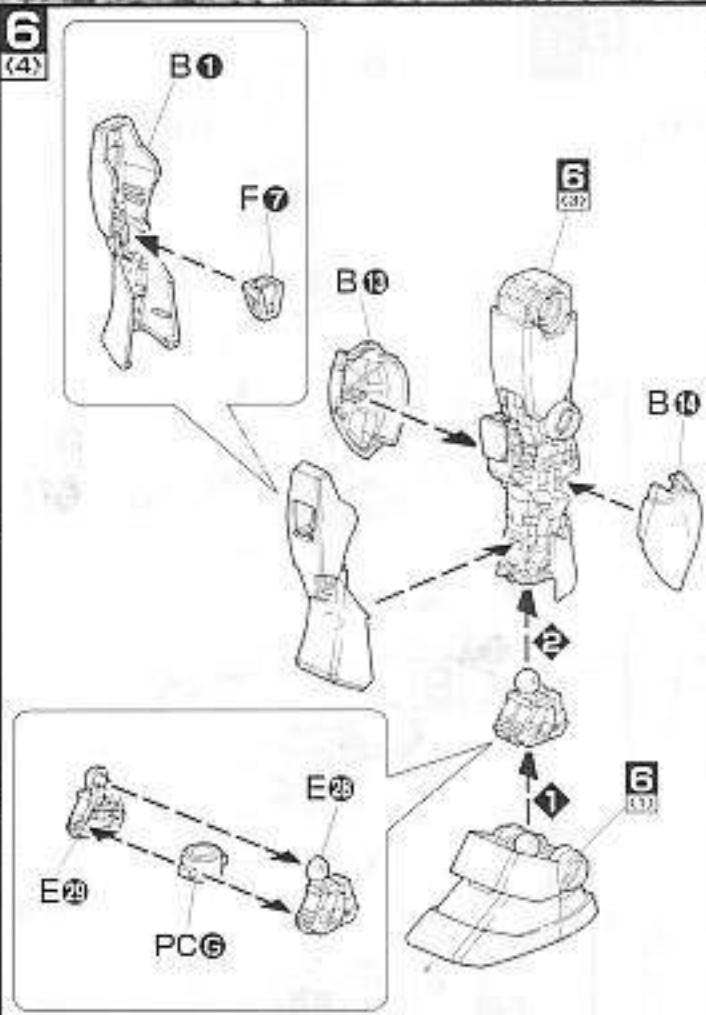
Arm Unit

Leg Unit

Body Unit

Weapons

Final Assembly



Parts List

Head Unit

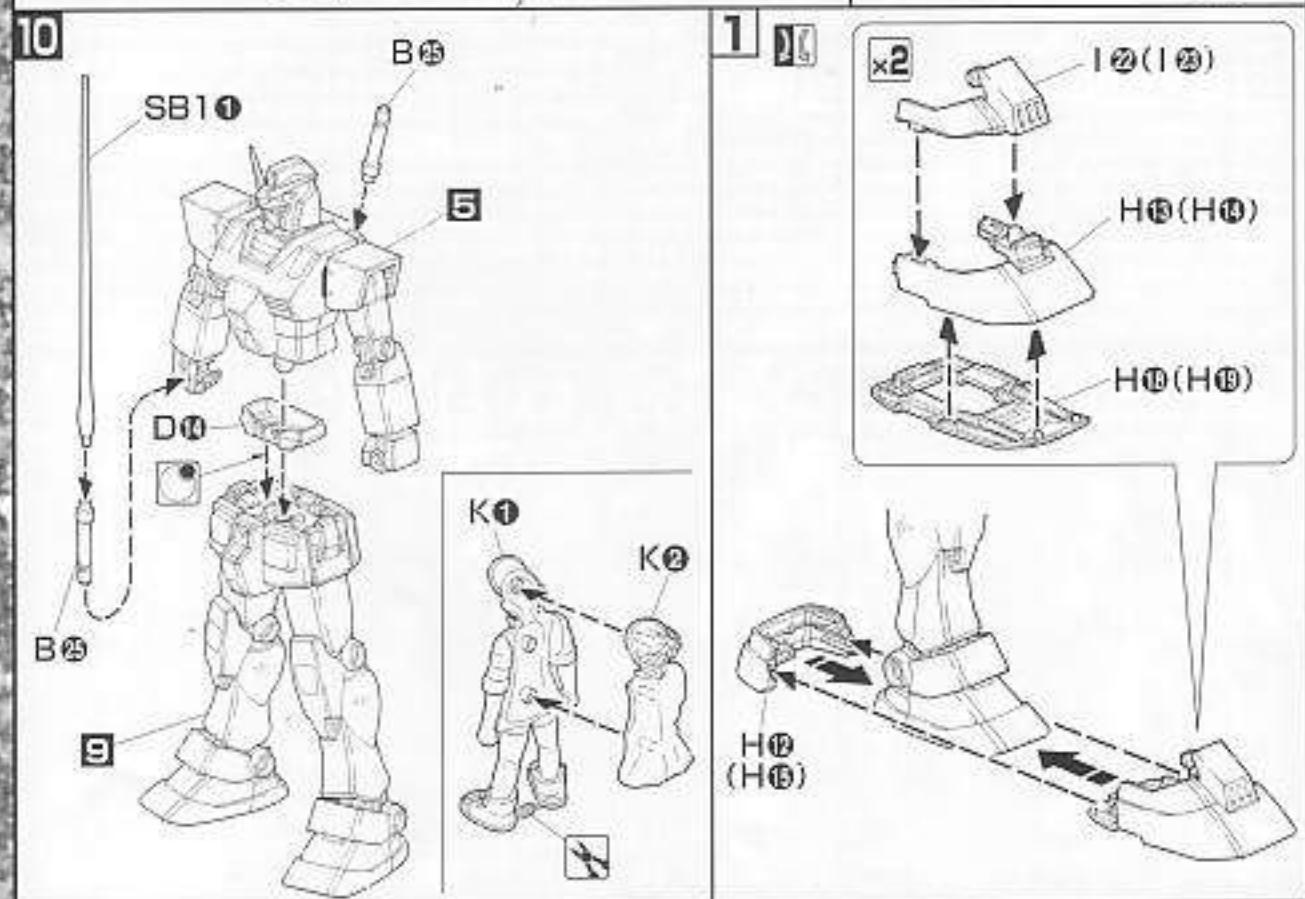
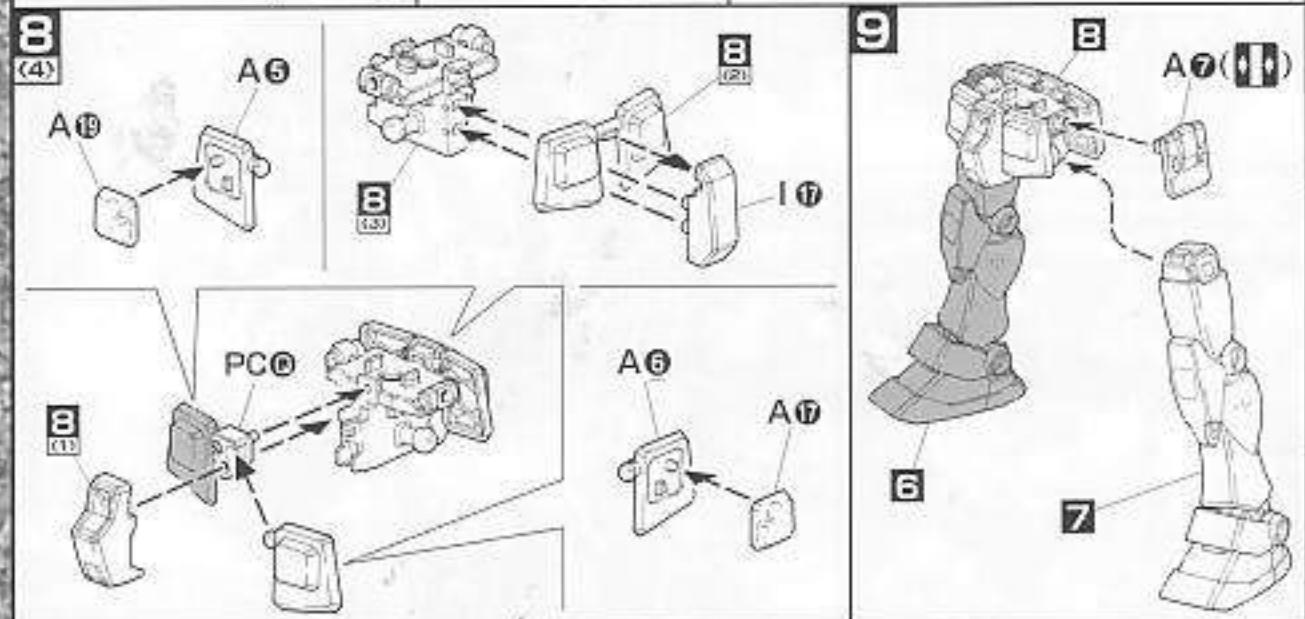
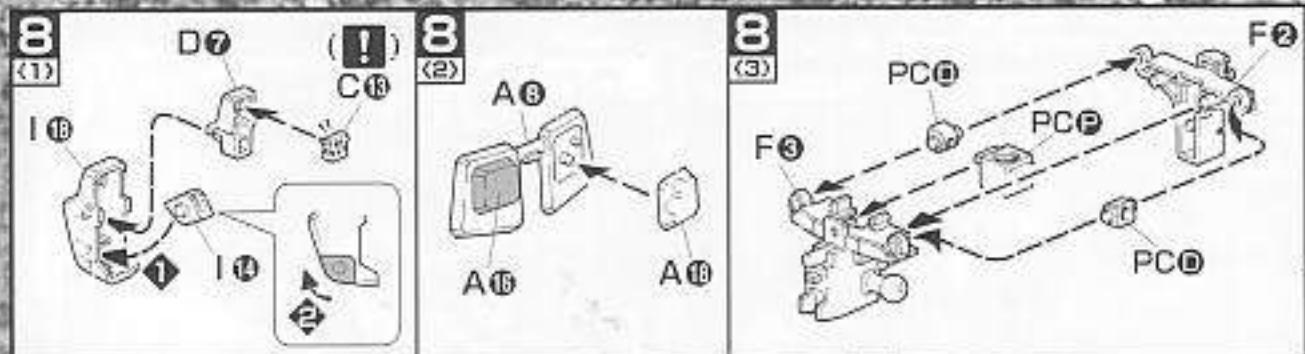
Arm Unit

Leg Unit

Body Unit

Weapons

Final Assembly





△コミックボンボン1983年4月号に掲載されたパーフェクトガンダムとパーフェクションの対決ジオラマ。



PERFECT VS PERFECT

狂四郎には起承があった。それは、1/144のガンダムを極限にまでパワーアップしたパーフェクトガンダムである。全身に装甲と、さまざまなギミックを「プラモ改造」によって追加。腕に脱着できるシールドは、伸縮式の砲塔計用バンドを使うなど細やかな工夫がなされ、プラモ改造の腕を競っていた当時のガンプラ少年のハートを鼓舞した。(腕時計バンドを壊してしまい、落とした少年も多かったであろう。) 狂四郎最大のライバルは、アメリカから来たサッキー田田。彼はアメリカモデル大賞を受賞しているながら、危険な戦法で相手を痛つける。足のペールに包まれていた彼の機体の正体とは、樹脂を追加したパーフェクションである。狂四郎は、戦いを通じてできた仲間たちと手を組み、この強敵に立ち向かう! シールドから機雷を投下し、足止めするパーフェクトガンダム。だが、修理自在のジオングの腕は、パーフェクトガンダムの足首を次々と打ち砕いていった。ついに刃を抜いた決戦の時を迎える2大モビルスーツ。頭部が爆破され、これまでかと思われたとき、パーフェクトガンダムのショルダーキャノンからは、意外なもののが発射されたのであった…。



△プラモ狂四郎のコミックで多くの読者から熱い支持を得たパーフェクトガンダムは、1984年6月に、遂にMSV(モビルスーツバリエーション)でプラモキットとして発売された。

GUNDAM



KYOSHIRO



PAINTING

よりリアルに仕上げたい場合は、下の基本色をご覗ください。
塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●このキットをよりリアルに塗装したい方は、(株)GSIクレオスより発売のガンダムカラー
(「バーフェクトガンダム」用、その他カラーセット)をお使いください。

本体等ホワイト部の塗装色。
ホワイト(100%)
またはガンダムカラー ホワイト-S

面部インテーク等イエロー部の塗装色。
イエロー(80%)
+オレンジイエロー(20%)
またはガンダムカラー イエロー

足等レッド部の塗装色。
モンタレッド(100%)
またはガンダムカラー レッド

内部メカ、開脚等グレー部の塗装色。
ニュートラルグレー(60%)
+ミディアムブルー(30%)
+パープル(10%)

胸脚等 ブルー部の塗装色。
インディブルー(50%)
+コバルトブルー(50%)
またはガンダムカラー ブルー

キャノン等黒ターコイズ部の塗装色。
ミッドナイトブルー(70%)
+ネービーブルー(30%)



内部メカや装甲裏面等、細部ディテールをリアルに再現。



Seal (シール)

下の図を見て、ガンダムテカールやシールのはる位置を確認してください。
1.想定するマークを大きめに切ります。
2.貼写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の尖い物で上から押してください。
3.シート部分を跡かにはがし、貼写していない部分があれば、もう一度
貼写しない部分をこすります。



REAR VIEW



あつたマーキングシールやガンダムテカール
は好きな所にあってください。

Parts List

Head Unit

Arm Unit

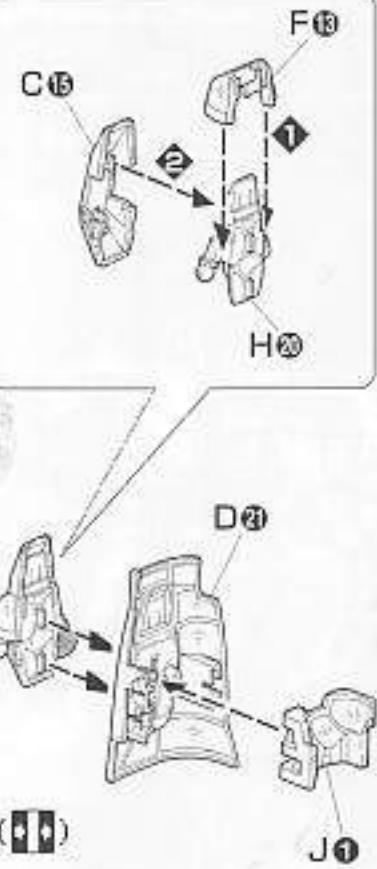
Leg Unit

Body Unit

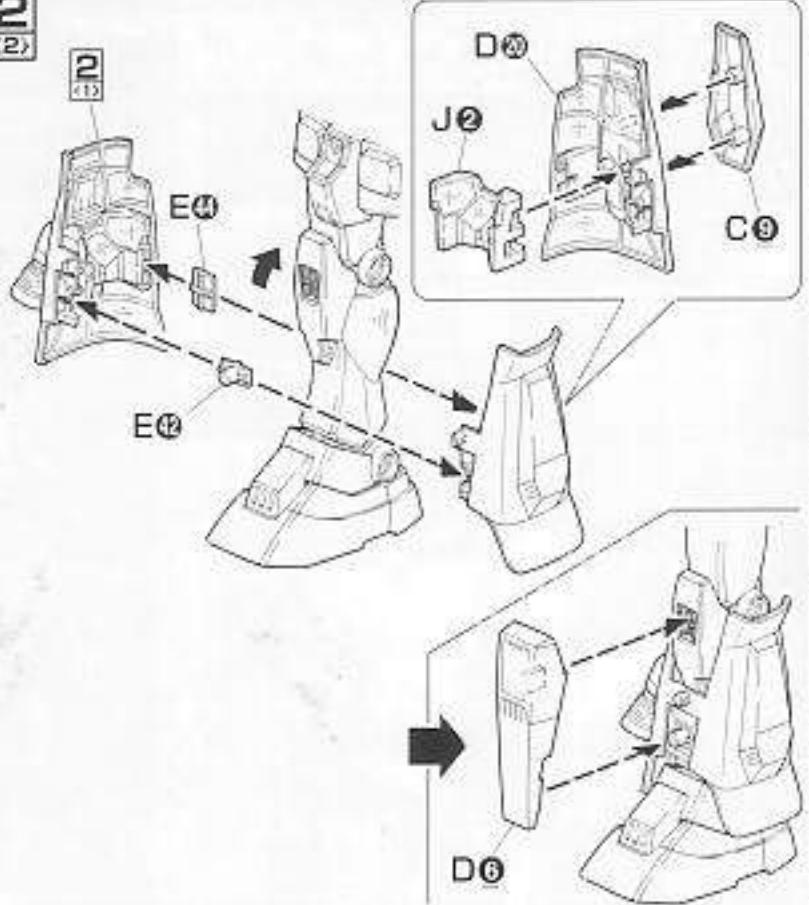
Weapons

Final Assembly

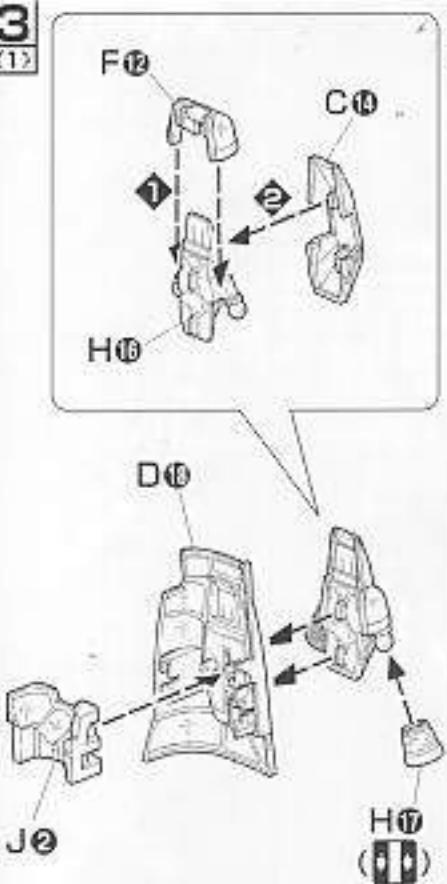
2
(1)



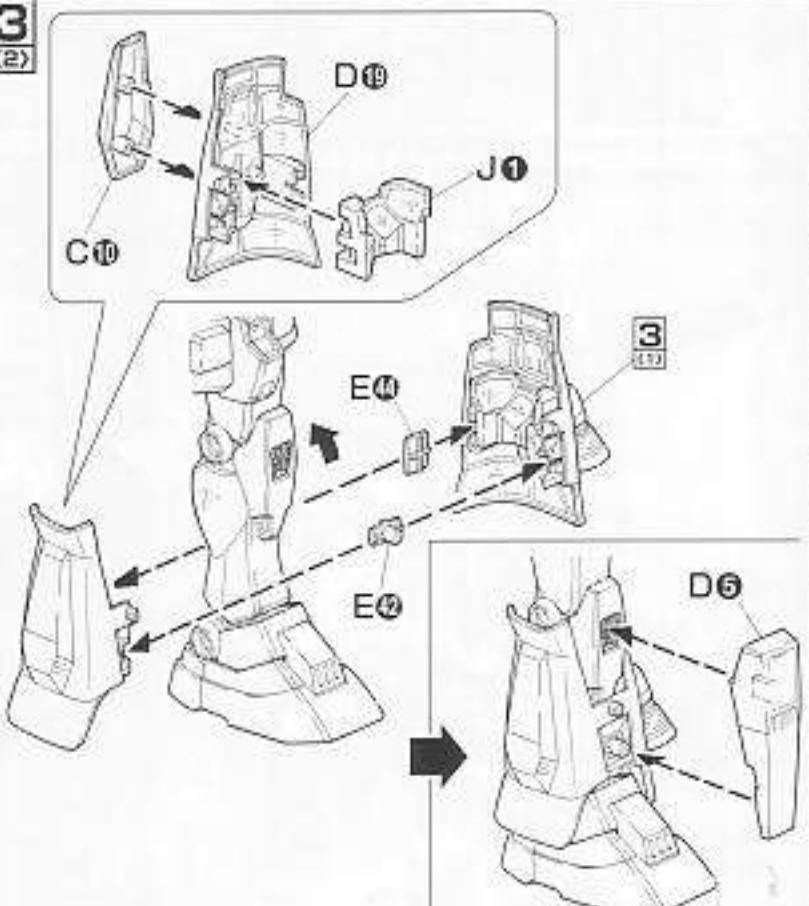
2
(2)



3
(1)



3
(2)



Parts List

Head Unit

Arm Unit

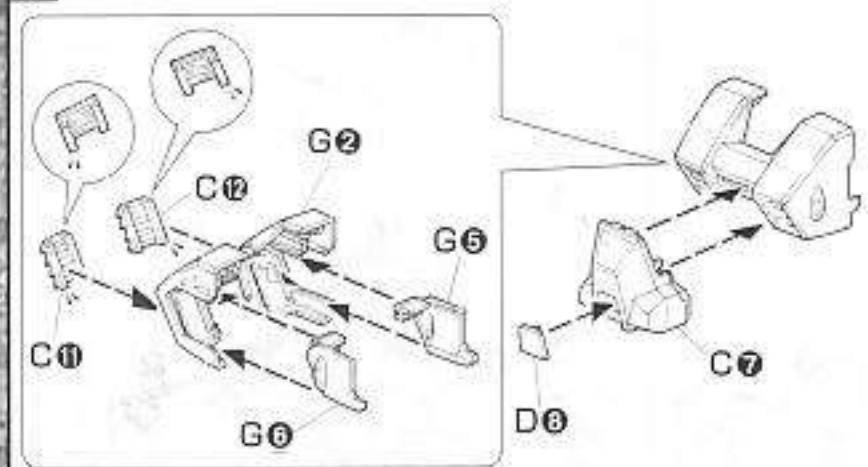
Leg Unit

Body Unit

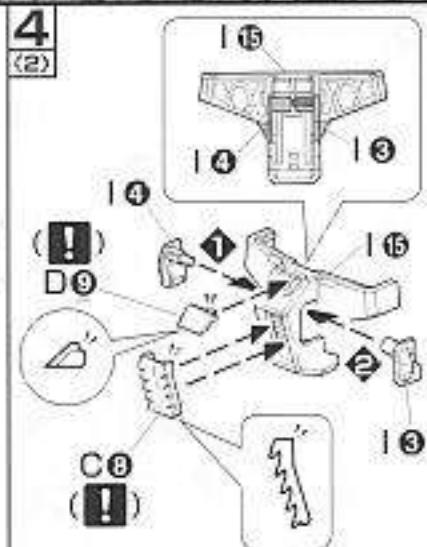
Weapons

Final Assemble

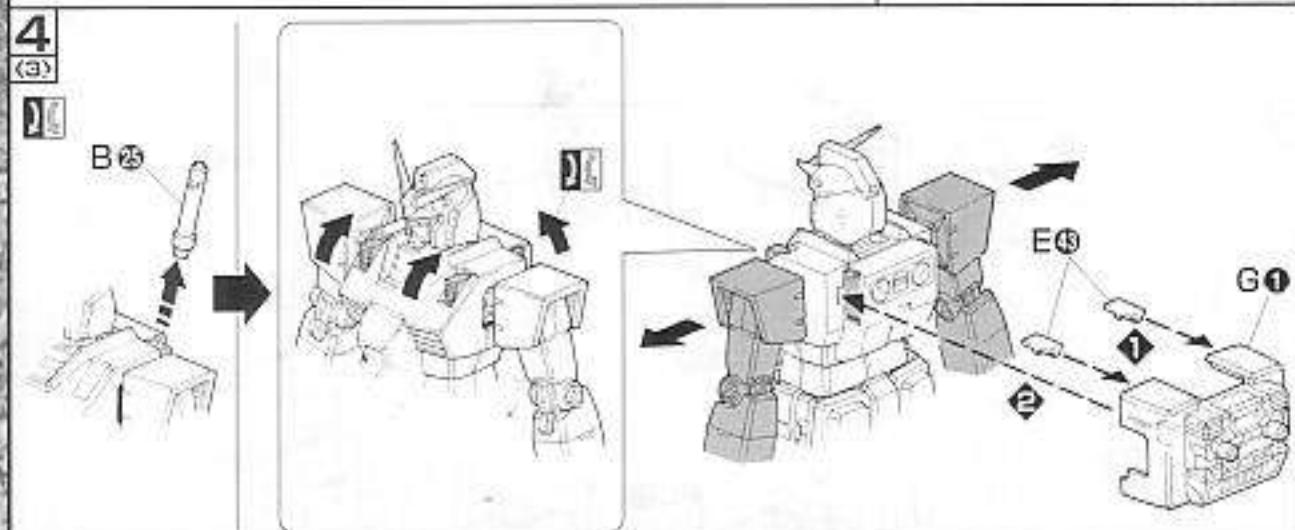
4
(1)



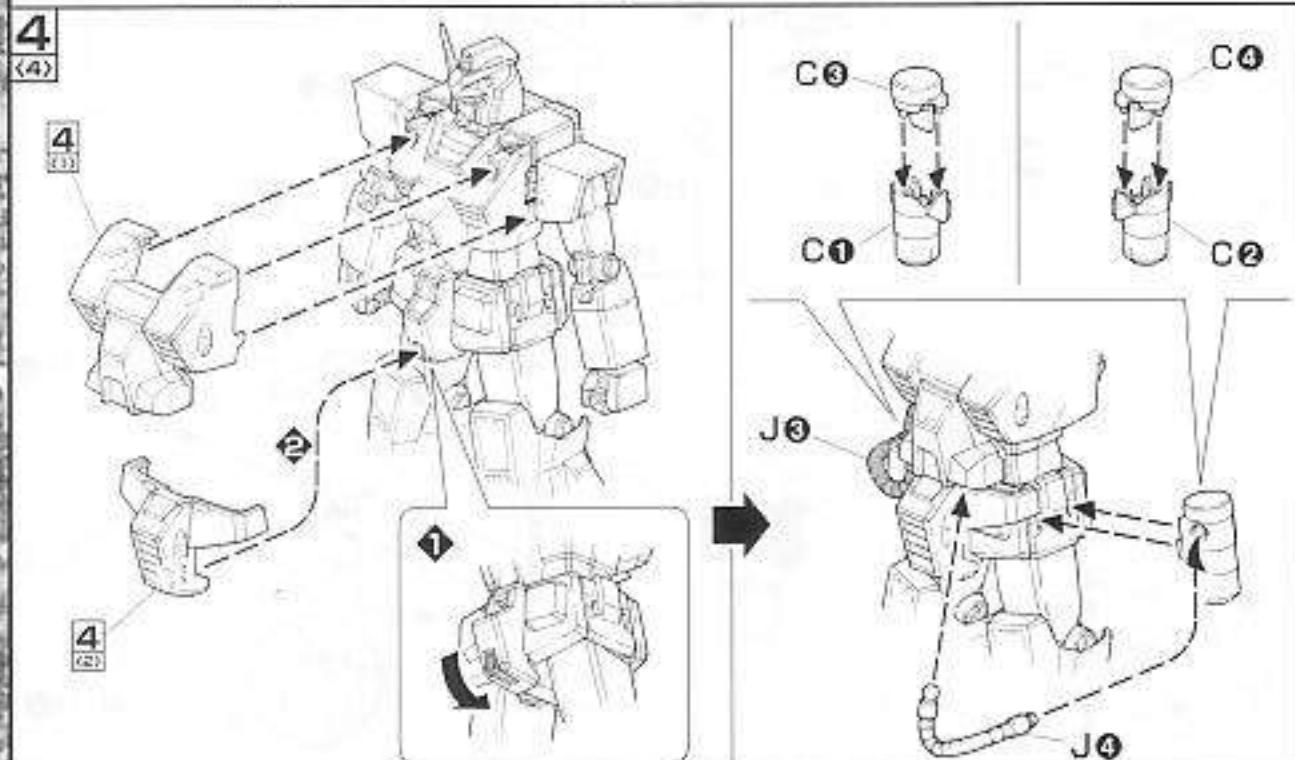
4
(2)



4
(3)



4
(4)



Parts List

Head Unit

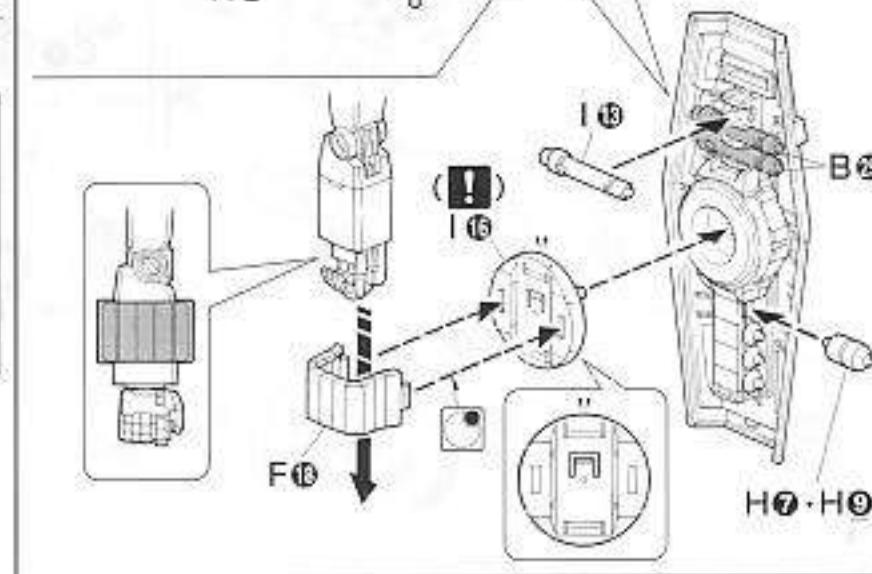
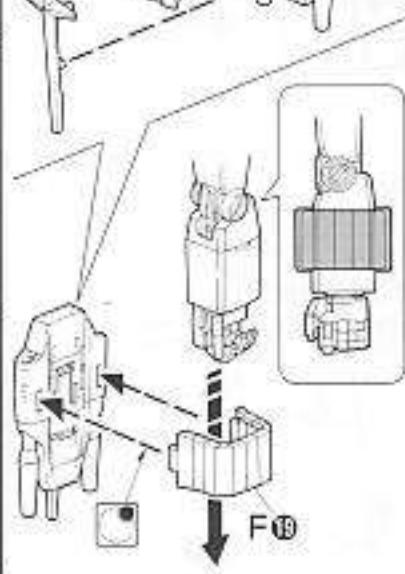
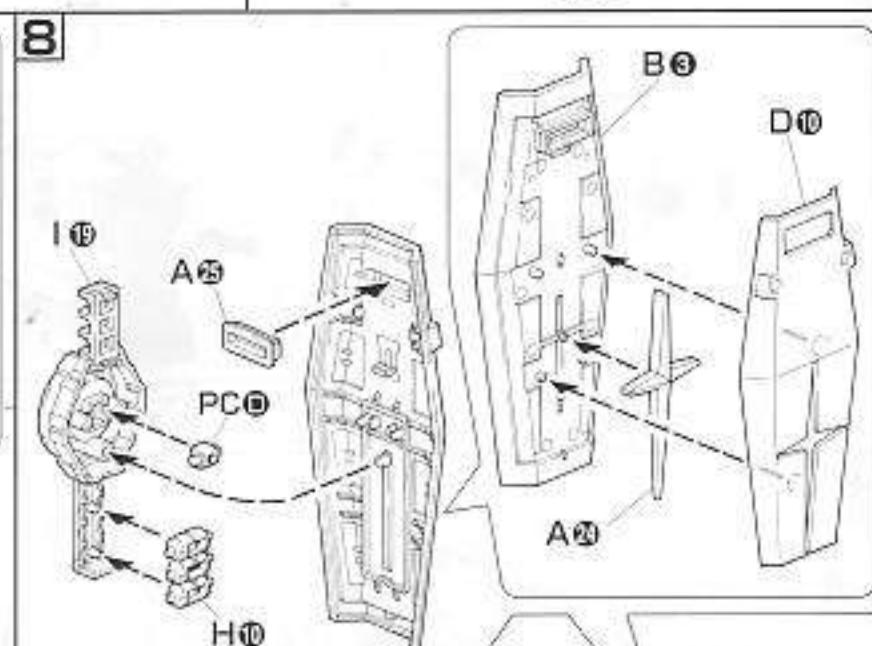
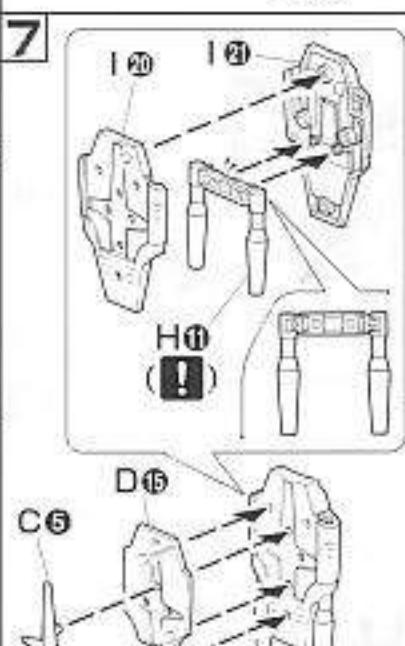
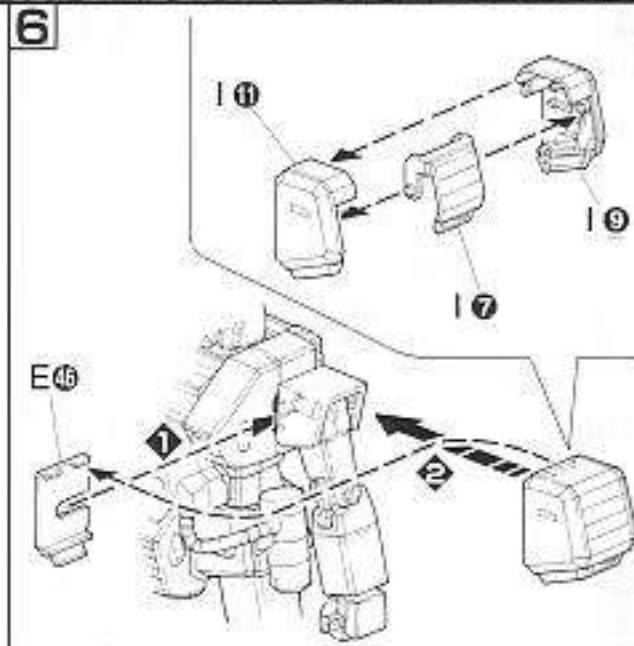
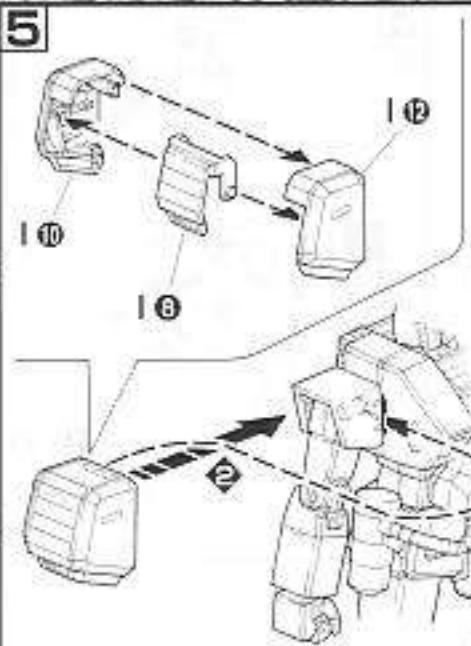
Arm Unit

Leg Unit

Body Unit

Weapons

Final Assemble



Parts List

Head Unit

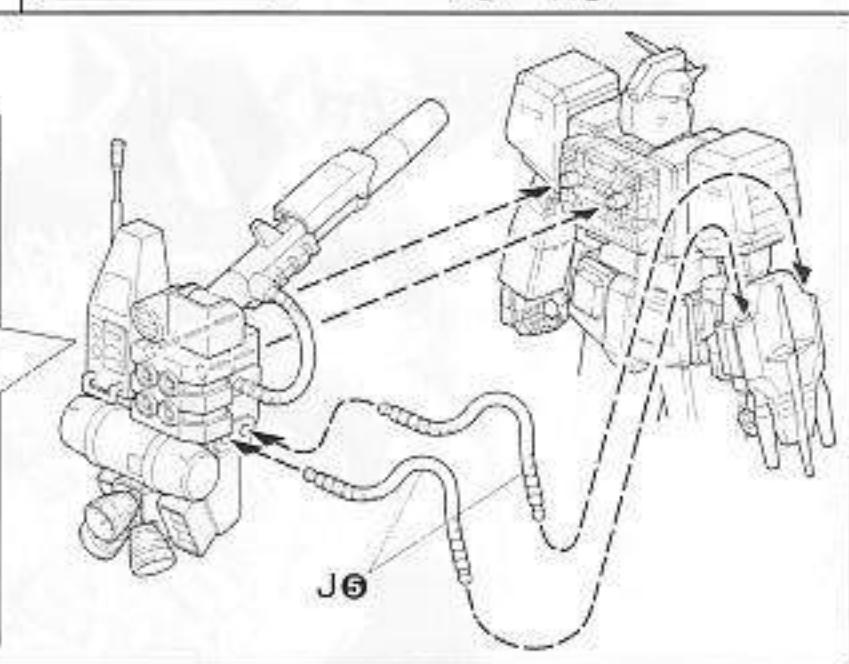
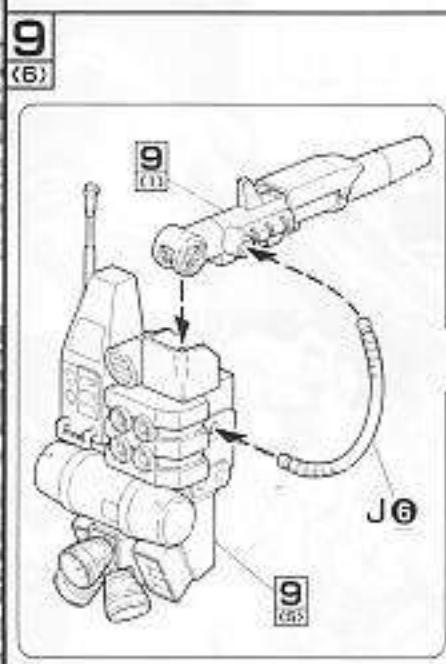
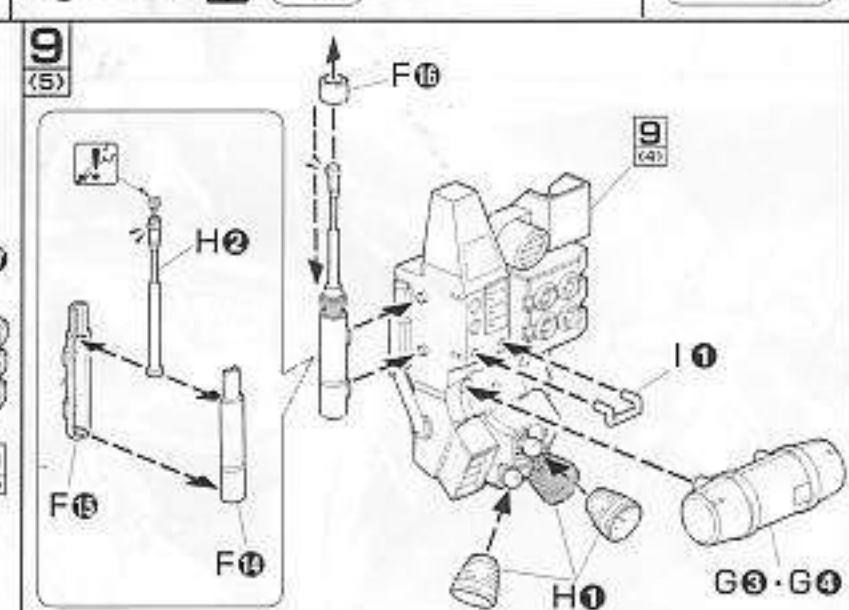
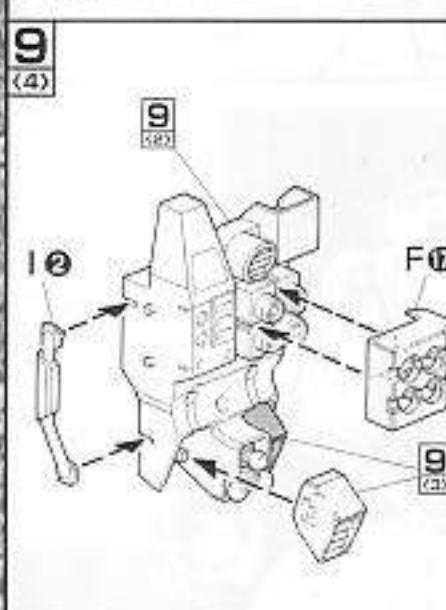
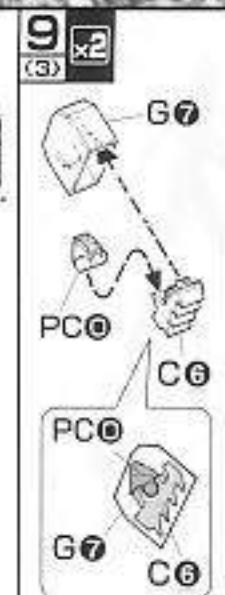
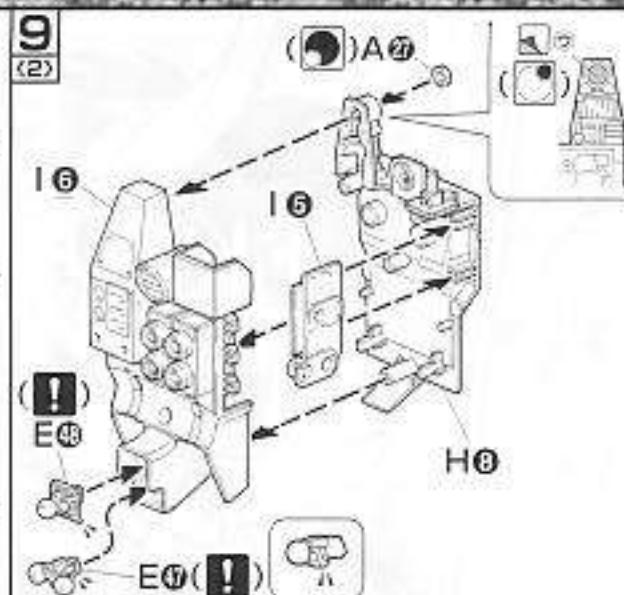
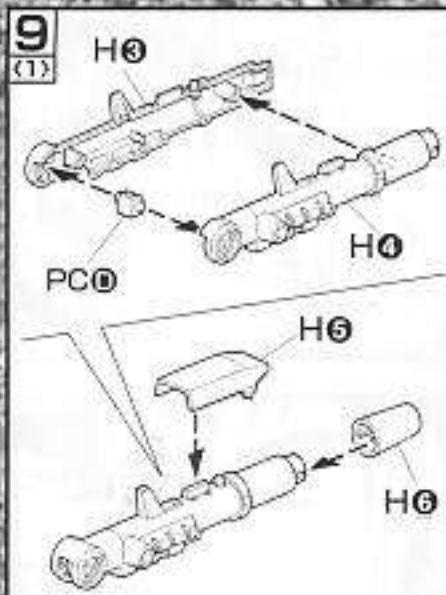
Arm Unit

Leg Unit

Body Unit

Weapons

Final Assembly





プラモ狂四郎専用モビルスーツ
「パーフェクトガンダム」
1/100スケール
マスターグレードモデル

PERFECT GUNDAM
PLAMO-KYOSHIRO CUSTOMIZE MOBILE SUIT

Scanned by Dalong.net

ここか…

クラフトマンのマスターが
骨董屋の横に再び模型店
を開いて、子供達に
プラモの楽しさを

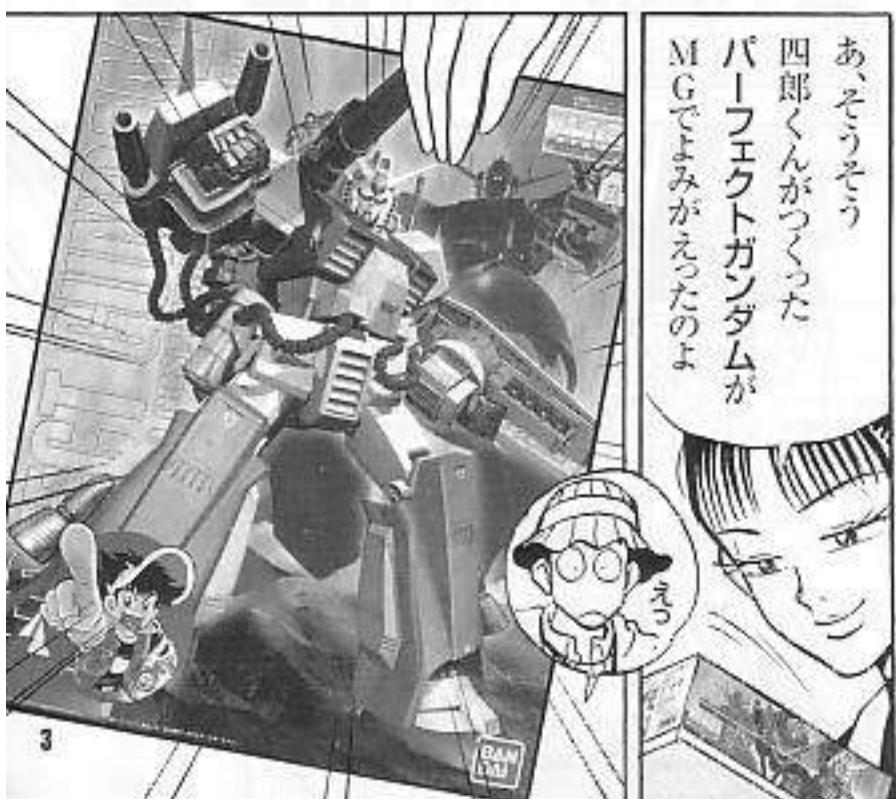
教えているというのは

のぞいて
ちょっと
みるか？

プラモ狂四郎こと
京田四郎（31）



あの頃のおれたちは、
学校が終るとクラフトマン
に集まり、一階にあった
プラモショーレーンマシーン
で自慢のプラモを持ちより
改造や技術を競い合つたものだ。



おお！

M.S.V.シリーズ以来の
キット化か：1/144ガンダムに
プラ板を一枚一枚はりあわせて
作つたのが昨日の
ようだよ！

あの時
時計バンドやガラクタ
を集めたわたしの
おかげでもあるのよ！





バーフェクトガンダムは
狂四郎にとって
プラモスピリットを極めた
究極の一機である。

いいかい、
ガンダムは
同じに見えるけど
作る人によって
それぞれの個性が
出るんだ

